

エコチルひょうご通信



追加調査を実施します

このたび、エコチル調査に同意してくださった方を対象に、従来のエコチル調査に加え、「妊娠中の大気汚染の健康影響に関する調査」へのご協力をお願いすることにいたしました。

この調査は、妊娠中の大気汚染の影響を明らかにすることを目的としています。現在、微小粒子状物質（PM_{2.5}）による大気汚染が注目されています。エコチル調査は、長期間にわたって環境と健康との関係を調べる計画ですが、妊娠中の大気汚染は調査に含まれていません。新たな調査では、エコチル調査に追加して、以下の項目について調査を実施する予定です。この追加調査は、兵庫医科大学が環境省の承認を得て独自に実施するものです。



①炎症・アレルギーについての検査：

エコチル調査で妊娠前期に採取した血液・尿の一部を用いて追加の検査を行います。

②気道炎症検査のための呼気検査：

ぜん息などに関係する気道炎症状態を評価するため、呼気中一酸化窒素濃度を測定します。

③自宅の屋内・屋外における環境測定：

ご自宅に伺って、下の写真のような測定機器を設置させていただき、PM_{2.5}及びガス状汚染物質を測定します。



このうち、①と③については、10月以降に、エコチル調査に同意してくださった方々に調査内容をご説明し、ご協力いただける方から別途同意をいただいきたいと思っています。②については、現在測定方法について検討しておりますので、準備が整い次第開始します。



この調査により、大気汚染物質が妊娠中及びお子さまの健康に与える影響を明らかにし、今後の大気汚染対策のための基礎資料を提供できるようになることが期待されます。

関係機関の皆様方におかれましても、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



疾患情報登録調査の状況

兵庫ユニットセンターにおける疾患情報登録調査の進行状況は以下のとおりです。（2013年10月1日現在）

○川崎病 対象者：6名

登録調査に同意：6名

主治医の調査協力：6名

○先天異常、内分泌・代謝異常、てんかん…準備中



リクルートの現場から

いつもエコチル調査にご協力頂き、ありがとうございます。私は今年の4月からリサーチコーディネーターとして勤務し始め、今月で半年が経ちました。

毎日、ご協力頂いている医療機関を訪問し、エコチル調査の対象となられる妊婦さんに、調査のご説明をさせて頂いたり、ご参加頂いている妊婦さんの採血の付き添いなどをさせて頂いています。また、病棟で生まれたばかりの赤ちゃんや、一ヶ月健診で少し大きくなった赤ちゃんを見て頂く機会があるのですが、いつもそのかわいさ姿に癒され、明るい気持ちにさせてもらっています。

そんなかわいいお子様たちからも、エコチル調査のために、大事な髪の毛などを頂いているので、未来の子どもたちのためにしっかりと成果をあげられるように、リサーチ・コーディネーターとして精一杯頑張っていきたいと思います。

13年間という長期にわたる調査ですが、これからも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

リサーチ・コーディネーター 吉川 早



リクルートの進捗状況（H25.9.30時点）

母親	父親
9月の結果（兵庫）	9月の結果（兵庫）
130 人	54 人
累計（兵庫）	累計（兵庫）
4,455 人	1,479 人
累計（全国）	累計（全国）
83,129 人	39,244 人

子どもの登録数	
兵庫	全国
3,158 人	58,402 人

2013
10.10

【編集・発行】兵庫医科大学 エコチル調査兵庫ユニットセンター

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 ☎0120-456-019

MAIL: ecochild@hyo-med.ac.jp URL: <http://www.ecochil-hyogo.jp/>

